

Think  
Globally!



Act  
Locally!

平和で豊かな日本を先人方は私たちに残してくれました。

今度は私たちが「未来の世代」に果たす番です。

目先の利益にとらわれることはせず、「責任」を果たし、「明るい未来」を是非、共に創造しましょう！

偏狭心を持たず、一人ひとりが自立・自律でき、温かくも強い社会へ

#### ☆人づくりからまちづくりー

ソフトやハードの前に「ひとづくり」に力を入れることで、未来への「まちづくり」ビジョンが見えてきます。若者から高齢者までの人づくりに力をいれます。

#### ☆明るい未来のために「いのち」を大切にー

老後を安心してらせるような地域福祉制度を構築し、若者から高齢者まで世代を超えてお互いの支え合い、安心できる生活を次の世代へと継承し、いのちの大切さ、必要さを伝承していくような社会をつくれます。

#### ☆大自然を活かしたより平和で安定した安全自然環境の追求ー

平和で、資源活用利用のできない地域に経済の発展はありません。それらを守るためには中央との対等かつ協力関係をより信頼できるものとすると同時に、長野の発展に必要な産業郡の分析を行い、確保するために各自治体や世界各国と友好協力関係を構築していきます。

#### ☆安心した情報環境と教育の試みー

不確かな情報による先入観や対立から生まれるものは皆無です。正確な調査分析により課題を共有する情報環境を整えることで、描く将来像に向けて力を合わせることができる社会を目指し、そういった環境が潤滑できるようリテラシー教育にも力をいれます。

## 財政安定推進

「入りを量りて、出ずるを為す」の精神

財源と税源の分析

会計制度の分析

複式簿記の導入検討(東京都方式)

行政キャッシュフロー計算書の研究

財政基本計画による財源確保

表裏一体

## 地域経済の活性化

地域ごとの特徴を活かした配分

地域間の付加価値産業推進

集客観光

インフラ整備の見直し

中小企業支援

定住促進

住民シンクタンクによる地域問題共有

⇒ ストックに頼らず、フローによる行政運営を行い財政のより健全化

# 市民自治社会とのパートナーシップ

現在 行政＝役所

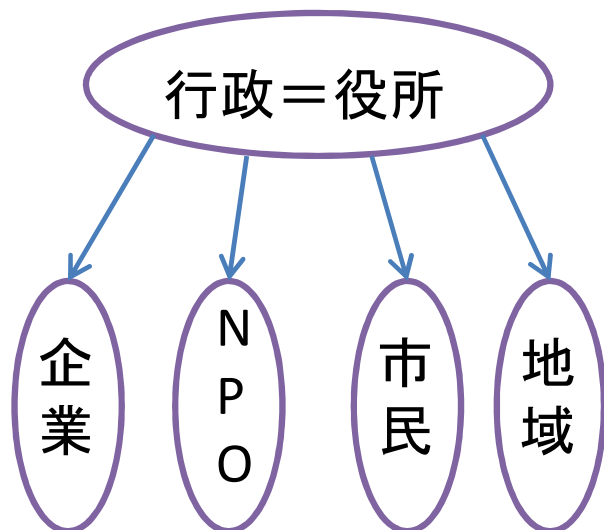
行政と市民社会の一部のパートナーシップは存在しています。しかし、縦の関係であり、その関係が行政となるものではありません。

目指すべきモノ

市民＋役所＋企業＋NPO＋地域＝行政＝市民自治社会とのパートナーシップ

全ての立場が柔軟に应变に協調できる体制そのものが、行政であり並列関係となります。

現在 役所が行政そのものになっており、他は行政ではない

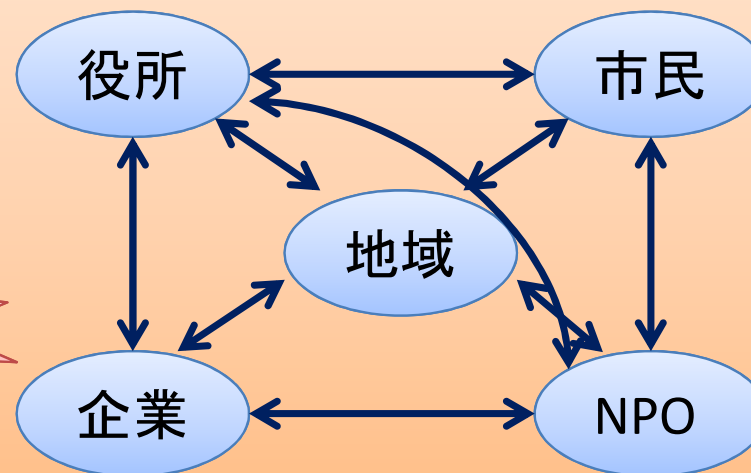


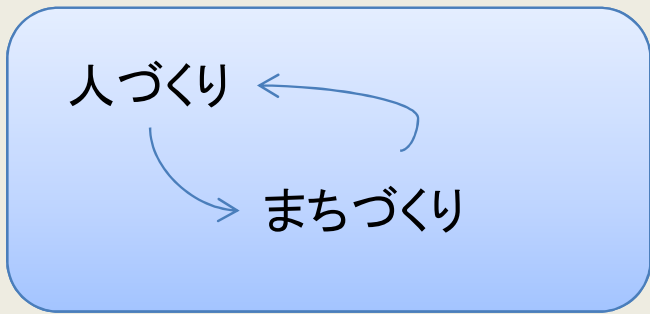
積極性

協調体制へと向かう努力

柔軟な社会と行政

以下の協調を行政と考えていく。役所≠行政





やらなきゃできない！  
やってみる！

